



ONE TEAM

赤崎小学校
校長だより 24号
令和2年9月25日



<学校支援地域ボランティアの方に感謝！>

以前、5年生の家庭科の授業で、裁縫の学習を支援していただいた記事を掲載しましたが、今回は、6年生の家庭科の授業で、5年生同様に裁縫の学習で支援に来ていただきました。手縫いだけでなく、ミシンを使っでの学習は、担任だけでは、なかなか手が回りません。しかし、ボランティアの方が来てくださっているおかげで、困ったときに、すぐに支援してもらえて、効率よく学習でき大変助かっています。

<道徳の研究授業！>

2年生と6年生で、道徳の研究授業を行いました。どのクラスの児童も本当に一生懸命考えたり、話し合ったりしていました。テーマは、「親切」や「思いやり」についてで、教科書のお話を基に登場人物や動物の気持ちを読み取り、「親切」や「思いやり」についての理解を深める学習でした。今後は、この学習を普段の生活でも生かすことができるように支援していきたいと思います。



<お掃除頑張り！ビンゴ！>

月曜日の朝礼で、環境委員会の児童が、お掃除頑張り週間の取組として、頑張りビンゴカードを提案してくれました。校内を歩いていると、教室の窓に貼っているクラスもあり、どれくらい頑張れているかが分かります。日を追うごとに、丸の数が増えてきて、ビンゴになっているクラスが増えてきました。おかげで掃除時間がいつも以上に充実した時間になっています。「あ」いさつする子、「か」んしゃする子、「さ」さえあう子、「き」まりをまもる子の実践が、また一つ増えました。



<野菜の芽が出たよ！>

2年生が、生活科の学習で野菜を育てています。プランターにニンジンやダイコンの種を蒔いて、教室の前の廊下で発芽するのを待っていました。最近になって芽が出始め、子供たちも大喜びです。動物でも植物でも生き物を大切に育てる経験を通して、科学的な知識だけでなく、優しい心も育ててほしいと思います。



<めあてをもって学校生活を！>

2学期が始まって、どの学級も充実した生活を送れるように、めあてを立てています。南校舎の階段の踊り場で立ち止まり、4年生の掲示板に掲示されているめあてを1枚1枚読んでみると、4年生の児童の2学期も頑張ろうという思いがひしひしと伝わってきました。苦手なことに挑戦し、克服しようというめあてがたくさんありました。頼もしい限りです。

<業間時間の後の靴箱から！>

9月23日（水）は、4連休明けでした。この日の業間時間は、天候にも恵まれていて、子供たちが元気に外で遊んでいました。業間時間終了の音楽が鳴って、戻ってくる児童に声をかけながら、靴箱の様子を見てみました。そうすると、ほとんどの児童が、靴のかかとを揃えて、教室へ入っていったのです。4月の初めに職員にお願いした「凡事徹底」「凡事称賛」、子供たちに投げかけた「あかさき」の合言葉の中の「き」まりをまもる子が、定着してきつつあることを実感できる場面でした。

